

化学療法レジメンセット 登録用紙

コード : FIRIC1  
 レジメン名称 : FOLFIRI+C 1週毎(初回)

新規  
 変更

提出日 : 2019 年 11 月 1 日  
 承認日 : 2019 年 11 月 15 日

適応がん種 : 大腸

消化器内科 : 消化器センター部長 喜多 宏人

インターバル日数 : 14日

消化器外科 : 医長 中田 博

予定コース数 : PDまで

確認薬剤師 : 薬務主任 植木 大介

Rp.No.	癌	薬剤名	投与量	手技	投与経路	点滴時間・速度	day(1)	day(2)	day(8)
1		ポラミン注 5mg(day1,8)	1A	点滴静注	CVポート(メイン)	30分	Rp1 30分 ポラミン注5mg DEX6.6mg +アロカリスバイアル +グラニセロンパック ↓ Rp2 2時間 アービタックス点滴静注液 生理食塩液250mL ↓ Rp3(メイン) 2時間 レボホリナート点滴静注液 5%ブドウ糖液250mL ↓ Rp3(側管) 2時間 イリノテカン点滴静注 5%ブドウ糖液250mL ↓ Rp4(メイン) 24時間 フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液 500mL ↓ Rp4(側管) 30分 フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液 100mL	Rp4 24時間 フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液 500mL ↓ Rp5 5分 生理食塩液 50mL	Rp1 15分 ポラミン注5mg 生理食塩液50ml ↓ Rp2 1時間 アービタックス点滴静注液 生理食塩液250mL ↓ Rp5 5分 生理食塩液50mL
		デキサート注(デキサメタゾンとして) 6.6mg							
		アロカリスバイアル235mg	1V						
		グラニセロンパック3mg	1本						
2 *		アービタックス点滴静注液(day1)	400mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	CVポート(メイン)	2時間			
		生理食塩液 250mL(day1)	1本						
2 *		アービタックス点滴静注液(day8)	250mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	CVポート(メイン)	1時間			
		生理食塩液 250mL(day8)	1本						
3 *		レボホリナート点滴静注液	200mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	CVポート(メイン)	2時間			
		5%ブドウ糖液 250mL	1本	※イリノテカンと並列で					
3 *		イリノテカン点滴静注	150mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	CVポート(側管)	2時間			
		5%ブドウ糖 250mL	1本						
4 *		フルオロウラシル注(day1,2)	1200mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	CVポート(メイン)	24時間			
		5%ブドウ糖液 500mL	1本						
4 *		フルオロウラシル注(day1)	400mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	CVポート(側管)	30分			
		5%ブドウ糖液 100mL	1本						
5		生理食塩液 50mL(day2,8)	1本	点滴静注	CVポート(メイン)	5分			

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬剤名	設定値	上限値
2	アービタックス点滴静注液(day1)	400mg/m <sup>2</sup>	
2	アービタックス点滴静注液(day8)	250mg/m <sup>2</sup>	
3	レボホリナート点滴静注液	200mg/m <sup>2</sup>	
3	イリノテカン点滴静注液	150mg/m <sup>2</sup>	
4	フルオロウラシル注	1200mg/m <sup>2</sup>	
4	フルオロウラシル注	400mg/m <sup>2</sup>	

<特記事項> 最終更新:2023年9月 アロカリス導入  
 ①初回レジメン  
 ②1週毎レジメン  
 ③投与前にイリノテカンの代謝酵素であるUDP-グルクロン酸転移酵素の2つの遺伝子多型(UGT1A1\*6、UGT1A1\*28)の確認が推奨される